

おんがく じゅうけんきゅう ♪音楽で自由研究♪



・エコ楽器づくり

ペットボトルにビーズを入れてマラカス、ゴム風船やラップの芯を使って太鼓、空き缶でカリンバなど、身の回りにあるもので楽器を作って、好きな曲に合わせて鳴らす。

・音楽家調べ

自分の好きな作曲家の生涯や代表曲について調べる。

・楽器調べ

弦楽器・金管楽器・木管楽器など、鑑賞でよく聴く楽器の仲間とどんな楽器があるか、音の特徴について調べる。

好きな楽器やその楽器の歴史を調べる。

世界の楽器を調べる。

・手話ソングにチャレンジ

好きな歌を手話で歌う。まとめるとときは写真や図、動画で説明する。

ベートーベン研究

今年（2020年）、生誕250周年をむかえたベートーベン！わたしの好きな作曲家、ベートーベンのひみつを教えます！

プロフィール

名前：ベートーベン



(Ludwig van Beethoven)

生まれ：ドイツ

音楽家の子として生まれた。小さいころから音楽の天才と言われた。16歳のころ、音楽の勉強のために行ったヴィーンで、モーツアルトにピアノの演奏を絶賛される。「楽聖」と呼ばれ、それまでの古典派音楽を完成し、ロマン派音楽への道をひらいた。20代の終わりごろから耳が悪くなり、その後完全に聞こえなくなるが、それを乗り越えてすぐれた曲をたくさんつくり続けた。

その3

♪主な作品♪
ピアノソナタ第14番「月光」
ピアノ協奏曲「皇帝」
交響曲第3番「英雄」
第5番「運命」
第6番「田園」
※交響曲は9つ作っている。



ベートーベンと関わりのある作曲家

ハイドン

(1732～1809年・オーストリア生まれ)
ベートーベンのウィーンでの先生。
「交響曲の父」と呼ばれる。

エピソード

こんなこともあったらしい

その1

ベートーベンはお風呂好きで、たいいの水につかりながら作曲し、下の階の部屋に水がもれて怒られらしい。

その2

20～30歳ごろのベートーベンはピアノのうで比べをよく行つたが、負け知らずだったらしい。

その3

生涯に80回以上も引っ越しをしたらしい。

モーツアルト

(1756～1791年・オーストリア生まれ)
4歳のとき、はじめて作曲した。
「神童」と呼ばれる。

シューベルト

(1797～1828年・オーストリア生まれ)
ベートーベンを尊敬し、病気をみまつた。「歌曲の王」と言われる。

わたしおすすめ♪

～この曲いかが？～

・交響曲第6番「田園」

田園風景が思い浮かび、さわやかな気持ちになります。

・交響曲第9番「合唱」

第九でおなじみ。

・ピアノソナタ第8番「悲愴」

第2楽章が好きです。温かい感じで、気持ちが落ち着きます。

・ヴァイオリンソナタ第5番「春」

第1楽章が好きです。出だしから登場するヴァイオリンの流れのような明るいメロディーがすてきです。

・交響曲第7番

元気が出ます！あのドラマがよみがえります♪